

## 元全日本監督が熱血指導



サーブの見本を見せる植田さん

元全日本男子バレーボール代表の監督、植田辰哉さんを講師に招いた「平成 26 年度小中学生合同バレーボール強化練習会」が、3月18日に西原町民体育館で開催されました。練習会には第 32 回九州中学生バレーボール選抜優勝大会(3月大分県)に出場する西原東中、首里中のほか、西原中のバレーボール部と、町内の4小学校のチームに所属する小学5、6年生約120名が参加しました。

植田さんは選手時代に日本代表としてバルセロナ五輪に出場。また全日本男子の監督として、自身が出場したバルセロナ以来となる北京五輪出場に導くなど、選手、指導者として輝かしい実績を残しています。

この日はウォームアップに関すること、ブロックやサーブレシーブ、サーブの基礎や考え方などについて説明。厳しい表情を浮かべながら、ときには自らプレーの見本を示し、熱のこもった指導を展開しました。

## 西原ハイツ自治会が30周年を迎える

西原ハイツ自治会が結成から30周年を迎え、3月21日に同自治会集会所で30周年記念式典と祝賀会が開催されました。

式典では自治会を代表し、山里勝也会長が「西原ハイツは県内各地から集まってきた新興住宅地。歴史や文化を手作りで育んできた。今後も自治会活動のみならず子ども会や老人会などの活性化を図り、交流を続けたい」とあいさつ



勇壮な子ども獅子舞の演舞



山里会長のかぎやで風



タイムカプセルを開封しました

ました。また、歴代自治会長4名とボランティアなどで地域に貢献した4名に、自治会から感謝状が贈られました。

式典に続いて行われた祝賀会は、山里会長のかぎやで風の舞いで幕が開け、地元の子どもたちが獅子舞やフラダンス、空手などを披露し、会を盛り上げました。また、10周年の際に埋めたタイムカプセルが開封され、当時の子どもたちが残した思い出の品が本人や家族に手渡されました。

## 思い出の「バイキング給食」

小学6年生の卒業前のお祝いとして、西原町学校給食調理場から町内の4小学校の6年生に、バイキング形式の給食が提供されました。

3月17日には西原小学校(宮城優美校長)の6年生111名が、バイキング給食を楽しみました。

この日の給食には、なじみのある牛乳やパン以外にフルーツやケーキなどの献立が並びました。メインディッシュにはマンビカー(シイラ)を1匹使ったから揚げがふるまわれ、児童は豪華な給食を味わいました。

また、給食センターの職員や学校職員などが、児童と一緒に食卓を囲みました。日ごろは一緒に給食を食べる機会がない給食センターの職員は、給食をおいしそうにほおぼる児童の表情を眺めながら、交流を楽しみました。



# まちの話題

## 具志堅さん、暗算十段に合格!

1月に実施された暗算検定試験((公社)全国珠算教育連盟主催)で、具志堅礼さん(西原中1年)が最高段位にあたる十段に合格しました。

暗算の十段は、最高で4桁×4桁のかけ算や8桁÷4桁の割り算などの計算120問を解くもので、誤答が2問以内で合格となります。

この難関を見事に突破した具志堅さんは、3月16日に小橋川明教育長に合格を報告。その場で暗算を実演し、小橋川教育長を驚かせました。

具志堅さんは小学2年生のときにそろばんを習い始め、週2回の塾と自宅での練習に励んでいるそうです。そろばんの魅力を「努力すれば



十段に合格した具志堅さん(左から2人目)

どんどん級や段が上がっていく達成感がある」と説明。「そろばんは九段なので、十段を目指したい」と抱負を語りました。

## グループホーム「クローバー」が開所式

共同生活型のグループホーム「クローバー」(字翁長)が完成し、3月20日に開所式を行いました。

この施設は認知症の要介護者を対象にした、定員9名の小規模地域密着型の介護福祉施設です。西原町地域介護福祉空間整備等補助金を活用して整備されました。

施設の管理者、富真保さんは「家庭的な雰囲気の中で生活してもらい、利用者が生活支援を通して生きがいや自立への意欲を高めるとともに、ご家族の介護負担軽減を図っていきたい」とあいさつしました。



開所式(左)とクローバー館内(右)



## 新1年生にランドセルカバーなどを寄贈



ランドセルカバー寄贈のようす

4月2日に西原町交通安全推進協議会(上間明会長)、浦添地区交通安全協会(金城秀雄会長)から町内4小学校の新1年生にランドセルカバーと交通安全反射材付体育着入れ(巾着)がそれぞれ425枚寄贈されました。

上間会長から寄贈を受け、大演進西原町教育委員長(写真左)は「児童生徒の安全教育を徹底して、日本一安全なまちを目指していきたい」と意気込みを述べました。

なお、今回のランドセルカバーには西原町観光キャラクターとして誕生した「さわりん」のイラストが使われています。

## 野球大会で青少年を支援

「第3回西原町サンウエストトーナメント町長杯」(同実行委員会主催(與那原良仙実行委員代表)、後援西原町ほか)が、3月8日から22日の日程で西原マリパークで開催されました。

大会には町内の草野球チームを中心に24チームが参加して、熱戦を展開しました。また、大会で集められた支援金を活用して、西原町の青少年スポーツ健全育成のため、町内の少年野球チーム5団体に対し、野球用品などを寄贈しました。

閉会式の後には大会役員や少年野球チーム合同での写真撮影が行われました。

